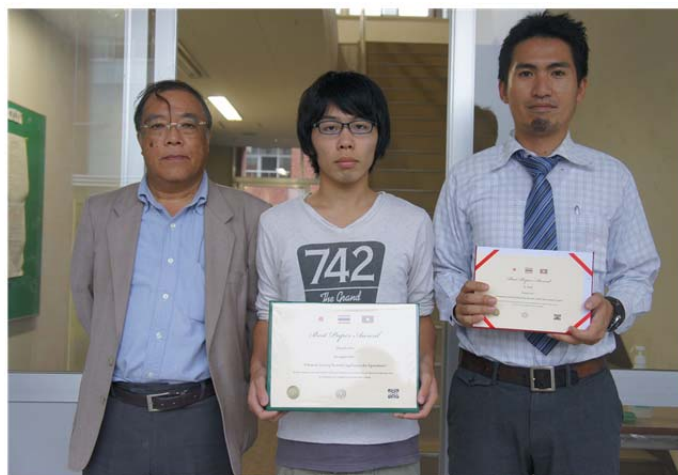


東利樹君, 宇都大輔君 (専攻科学生), 臼井教員 (電気情報工学科) が JTLAEME' 11 で「Best Paper Award」を受賞

9月21日から23日にタイで行われた JAPAN-THAILAND-LAO P.D.R Joint Friendship Conference on Applied Electrical and Mechanical Engineering 2011 (JTLAEME' 11: 電気及び機械工学における日本-タイ-ラオス共同国際学会 2011) において, 専攻科 (機械電気工学専攻) 2年の東利樹さん (小松原中出身) と宇都大輔さん (三松中出身), そして電気情報工学科の臼井教員が「Best Paper Award」を受賞しました。これは各国の大学教員, 大学院生が行う全88講演の中から選ばれたものです。2名の専攻科生は20分間にわたって, 英語での発表と質疑応答を行いました。



左から東君, 高橋教員



左から樋渡教員, 宇都君, 臼井教員

東利樹君

演題 : Mechanical Properties of Consolidated Bamboo Powder Fabricated by Thermo-Pressing Method

指導 : 高橋明宏教員 (機械工学科)

宇都大輔君

演題 : A Remote Sensing Network Application for Agricultures

指導 : 樋渡幸次教員 (電気情報工学科)

臼井昇太教員 (電気情報工学科)

演題 : Controller Order reduction Method with Alternative Gramian
Development of Biped Walking Robot Simulator with the Open Dynamics Engine
(2件)